



いきいき

小富士っ子



R4学校便り No. 6

令和4.6.9

四国中央市立
小富士小学校



正門を入れて左手にある近藤篤山先生の「孳」為善の石碑。意味について、「勤め励んで善い行いをせよ」と白木豊先生による説明が刻まれています。

思いやりを持って相手に接し、自他の命を大切に、そして、自分の責任をしっかりと果たしていくこと。そんな、温かくて頑張りやさんの小富士っ子に育てほしいと思います。

ハープとフルートの演奏会（よんでんアーティスト派遣事業）

5月27日にハープ奏者とフルート奏者の方が演奏会を開いてくださいました。

ハープとフルートのやわらか音色に体育館が包まれました。子どもたちの感想を紹介します。

ハープを触ってみたら、弦が思ったよりも硬かったです。いろいろな曲が聴けて、楽しかったです。

ハープもフルートも、とてもきれいな音でした。ハープは初めて聞いたけど、とてもきれいでよかったです。

ハープを初めて弾きました。弾けて嬉しかったし、楽しかったです。

私はハープという楽器を知らなかったなので、あんなきれいな音が出るとは思いませんでした。ハープとフルートの音をきいていると森や自然の中に吸い込まれるような音でした。また機会があったら聴きたいです。

今日、コンサートがありました。いろいろな音楽が、すべて眠たくなるような、夢の中に出てくるような音楽でした。ハープの体験の時に、肩が重そうに見えました。音楽が聴けてうれしかったです。

知っている曲を演奏してくれて、うれしかったです。とてもきれいな音ですごいなあと思いました。

